

学校の概要

学校の特色

1. 本校区は市の中心部より 3km 程度南に位置し、塩塚川に沿った 3. 21k 平方メートルの広さの地域である。

従来農業を中心に発展してきたが、農業の近代化にともなってハウス栽培が増えるとともに、農業のかたわら両親が勤めに出る家庭が多くなってきている。

2. 本校は、明治 8 年森小学校として開校以来 138 年（現在地に開校して 121 年）、市内でも古い歴史と伝統のある学校である。

縄跳び運動においては、昭和 28 年から現在まで、「校技としての縄跳び」として継承している。

3. 芥川賞受賞作家「長谷 健」、大相撲「琴奨菊」関の母校である。
4. 地域は学校教育に対し協力的で、期待と信頼が大きい。学校や PTA 行事への参加も積極的である。地域総合型スポーツクラブ「わんぱくスポーツクラブ」や毎週金曜日の児童下校時の防犯パトロールは、地域あげての取り組みになっている。
5. 大相撲で大活躍した元琴奨菊関は、本校の卒業生であり、引退し秀ノ山親方になってからも本校を訪れ、子供たちと交流を深めている。本校児童の憧れの先輩でもある。

沿革

明治	8 年 6 月	下宮永町道体分に校舎を新築し、森小学校と称する。
	25 年 12 月 15 日	東宮永村大字下宮永小字野口分に校舎を新築し、東宮永尋常小学校と改称する。（現在の場所）
	41 年 4 月	尋常小学修業年限 6 年となり、尋常 5 年授業開始する。
	43 年 3 月	東宮永尋常小学校第 1 回生の卒業。（尋常科 6 年）
昭和	24 年	東宮永小学校校歌を制定する。（作詞：長谷 健）

	27 年 4 月 1 日	市制施行により、柳川市立東宮永小学校と改称する。
	27 年 4 月 25 日	東宮永小学校創立 60 周年記念式典を挙げる。
	28 年	校技としてのなわとび運動開始。
	38 年 2 月 19 日	柳川、山門、三池学校保健会委嘱の保健主事、養護教諭の合同研究発表会開催する。
	39 年 3 月 30 日	講堂への渡り廊下、相撲場を新設する。
	39 年 11 月 10 日	柳川市教育研究会、柳川、山門、三池学校保健会、筑後地区体育研究協議会共催の体育研究発表会を開催する。
	40 年 1 月 9 日	福岡県小学校児童画作品展において優秀な成績をあげたので、県小学校画工作教育研究会から賞状を受ける。
	40 年 10 月 27 日	福岡県小学校体育研究協議会主催の研究発表大会を開催する。
	42 年 2 月 17 日	NHK テレビ、スタジオ 102 で、本校なわとび検定会の様子を放送する。
	43 年 8 月 3 日	プールを完成し、運動場を拡張する。
	45 年 12 月 8 日	昭和 28 年度からなわとび運動を校技として、継続して指導奨励し、健康と体力の増進に寄与していることにより、柳川山門三池教育会から表彰される。
	46 年 11 月 13 日	学習研究社賞を受ける。(校技としてなわとび運動を永年にわたり実施し、児童の心身の健康と体力の増進に寄与したことによる。)
	55 年	福岡県小学校児童画作品展において奨励賞を受ける。
平成	元年 11 月 15 日	柳川市教育委員会研究指定・委嘱校 2 年次体育科中間発表会を開催。
	2 年 10 月 5 日	柳川市教育委員会研究指定・委嘱校 3 年次体育科発表会を開催。
	4 年	東宮永小学校創立 100 周年を迎える。記念歌「なわとび」完成。
	4 年 11 月 5 日	日本学校体育研究連合会より表彰を受ける。
	6 年 3 月 4 日	体育館落成式。
	6 年 5 月 22 日	百周年記念式典。

	6 年 11 月 2 日	PTA 活動に対し、福岡県文化功労賞受賞。
	6 年 11 月 8 日	筑後地区小学校体育研究会開催。
	6 年 11 月 18 日	日本全国 PTA 協議会より表彰を受ける。
	8 年 4 月 1 日	同和教育副読本「かがやき」の実践研究開始する。
	8 年 9 月 14 日	筑後地区同和教育研究協議会において実践発表を行う。
	10 年 5 月 18 日	新校舎建設工事起工式。
	11 年 6 月 20 日	新校舎落成式。
	13 年	ピアサポート活動促進事業実践モデル校
	18 年	柳川市学校教育研究指定校の委嘱をうける。英語活動の研究。
	19 年	文科省の「小学校における英語活動等国際理解活動推進事業」に係る拠点校の指定をうける。 コンピュータ 40 台設置。
	20 年 11 月 28 日	文科省「小学校における英語活動等国際理解活動推進事業」柳川市教育委員会学校教育研究指定。 「外国語活動研究発表会」実施。
	21 年	柳川市陸上記録会で総合優勝。県児童画展学校賞受賞。
	22 年	文部科学省指定校、公開授業研究会を開催する。
	25 年 11 月 3 日	東宮永小学校創立 120 周年記念式典を挙げる。
	30 年	柳川市教育委員会学校教育研究指定を受ける。(1 年次)
令和	元年	柳川市教育委員会学校教育研究指定。(2 年次)
	2 年	柳川市教育委員会学校教育研究指定。(3 年次)
	3 年	柳川市教育委員会学校教育研究指定。(4 年次) 10月29日発表会開催

校歌

東宮永小学校校歌

作詞 長谷 健

作曲 長妻 完至

1. 花のうてなも露にぬれ
香りゆかしき春の朝
光り求めて学ばなん
東宮永 東宮永 わが母校
2. ほたる飛び交う水の郷
星もきらめく夏の宵
永遠の道理究めなん
東宮永 東宮永 わが母校
3. 多良の夕焼雁もいく
実のりゆたけき秋の里
共にいたわり励まなん
東宮永 東宮永 わが母校
4. 雷山おろし野をわたる
氷る大地をふみしめて
試練の冬を忍ばなん
東宮永 東宮永 わが母校



- 明治 37 年 (1904 年) 10 月 17 日
★福岡県山門郡東宮永村下宮永北路で出生
- 大正 6 年 (1917 年)
★東宮永尋常小学校卒業
- 昭和 14 年 (1939 年)
★「あさくさの」子供」で第 9 回芥川賞受賞
- 昭和 22 年 (1947 年)
★北原白秋詩碑建設委員会委員長となり建設事業に没頭
★柳川文化クラブ演劇部「かささぎ」劇団を創設。公演の益金を詩碑建設資金に充てる。
- 昭和 23 年 (1948 年)
★11 月 2 日 北原白秋詩碑完成
- 昭和 32 年 (1957 年)
★12 月 21 日交通事故で永眠 (53 才)

令和 5 年度 児童数 (令和 5 年 4 月 1 日 現在)

	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	なのはな	ひまわり	あおぞら	合 計
男子	21	12	12	13	10	14	4	5	2	93
女子	18	14	9	11	13	10	0	0	0	75
合 計	39	26	21	24	23	24	4	5	2	168